

国語 五年 第一回 ノート

◆ 漢字(語句)の特訓

奥中かしい	欧米人	態度	態度 <small>たいいど</small>	根本	根本 <small>こんぽん</small>	相撲	相撲 <small>すもう</small>
奥中かしい	欧米人	態度	態度	根本	根本	相撲	相撲
奥中かしい	欧米人	態度	態度	根本	根本	相撲	相撲
奥中かしい	欧米人	態度	態度	根本	根本	相撲	相撲
奥中かしい	欧米人	態度	態度	根本	根本	相撲	相撲
奥中かしい	欧米人	態度	態度	根本	根本	相撲	相撲
上品でっつしめ深く 心ひかれる。	ヨーロッパとアメリカ の人。	その時の考えや感情 に応じて現れる言動 や表情のこと。		物事を成り立たせる おおもとなっていく ることがら。		まわしを付けた裸の 二人が土俵の上で勝 負する競技。相手に たおすか、外に押し 出すかすれば勝ち。	

【 意味 】

フルーツ
りんご ナギん
いちが ぶどう
バナナ

◆ 読解① 読解方法の確認 『重要語句と要点』

◇ 説明を聞きながら、大事なことを【 】に記入し、読解方法の確認をしましょう。

◇ 重要語句とは？

- ① くりかえし使われている言葉。
- ② 文頭や文末に使われている言葉。
- ③ 問題提起・投げかけの文で使われている言葉。
- ④ 具体例をまとめた言葉。
- ⑤ 比べられているそれぞれの言葉。
- ⑥ カッコや符号でくくられた言葉。

強調

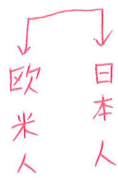
◇ 要点とは？

重要語句に対しての、結論や結果、あるいは答え・意見となる部分。

◇ 説明的文章の読み取りに役立てる1つ。

★ 【形式段落】ごとに「重要語句」と「要点」を考えてみる。

★ 「重要語句」が共通する【形式段落】を、大きなまとまり＝【意味段落】にしてとらえる。
→ 話題



◆ 読解② 読み取りと内容の確認

◇ 次の図①～④は文章の内容を段落ごとに整理したものです。【 】にあてはまることとがらを書いて内容を確認しましょう。

① 一段落目 1行目～3行目

重要語句

- ・「日本人」、「考え」、「しゃべらない」、「言わない」

内容のまとめ

・【日本人】には、なるべくしゃべらない方がいい、ものは言わない方がいいという考えが根本にある。

② 二段落目 4行目～21行目

重要語句

- ・「相撲」、「力士」、「審判」、「日本人」、「口を利こうとしない」、「態度」

内容のまとめ

・相撲で審判が勝ち負けを相談する時、力士は一言も口を利こうとしないているが、このような態度を【日本人】は好む。

③ 三段落目 22行目～31行目

重要語句

- ・「アメリカ」、「野球」、「怒鳴る」、「言いたいことを言う」、「プロレス」、「審判」、「選手」、「食い下がる」、「主張」、「欧米人」

内容のまとめ

・アメリカの野球やプロレスで、選手はみな自分の利益になることを主張しているが、【欧米人】はこういう気持ち強い。

④ 四段落目 32行目～38行目

重要語句

- ・「日本人」、「外交」、「商社」、「態度」、「言わない」、「奥ゆかしい」、「考え方」

内容のまとめ

・日本の外交や商社の人は、自分からものを言わない傾向があるが、【日本人】には、自分の利益になるようなことは言わない方が【奥ゆかしく】ていいという考えがある。

◆ 読解③ 課題演習と解説・解答

◇ 次の課題について、「読み取りと内容の確認」を役立てながら取り組みましょう。

◇ 課題 《重要語句》

次の文は、文章に書かれていたことを、全体が分かるようにまとめたものです。書いてあるところを参考にしながら、「【 】」をうめて文の内容を完成させましょう。

日本人は、なるべく【ものを言わない】方が、【奥ゆかしく】てよいという【考え方】を持っている。

◆ 語句の訓練① 学習の視点1 【文と文節】

◇ 説明を聞き、次の【 】にふさわしい言葉を入れながら「文と文節」についてまとめましょう。

・「文」 …… 【句点】（。）の後から始まり、次の【句点】（。）をふくむところまでのまとめり。
 ・「文節」 …… 文を意味がわかる程度に分けたもの。

※ ネ・ヨ・サで区切ることができる。

※ 【自立語】が一つあって、二つ以上ない。

☆自立語…それだけで意味のわかる（伝わる）単語。

☆付属語…それだけでは意味のわからない（伝わらない）単語。

◇ 次の文を線で文節に区切り、その数を【 】に漢数字で書きましょう。

- | | | |
|---|-----------------|------------------------|
| ① | カラスが鳴く。 | 文節の数【 二 】 |
| ② | あなたの字はていねいだ。 | 文節の数【 三 】 |
| ③ | 青いバイクが道にある。 | 文節の数【 三 四 】 |
| ④ | 昨日はぼくの父の誕生日でした。 | 文節の数【 四 】 |
| ⑤ | ぼくの母は看護婦です。 | 文節の数【 三 】 |

◆ 語句の訓練① 学習の視点2 【主語・述語】

◇ 説明を聞き、次の【 】にふさわしい言葉を入れながら「主語と述語」についてまとめましょう。

・「主語」 …… 文中の【何が】・だれがを示す文節。

・「述語」 …… 「どうする」、「【どんなだ】」、「何だ」のように、主語を説明する文節。

・「文の型」 ……

- ① 何が…どうする ☆述語は【動作】・【存在】を表す。ある↓存在
- ② 何が…どんなだ ☆述語は【性質】・【様子】を表す。
- ③ 何が…何だ ☆述語は主語が【何が】を表す。
↑
もの、名前

◇ 『例』にならって、次の①～⑤の文の主語を【 】に、述語を《 》に書き、「文の型」を（ ）に答えましょう。

『例』 鳥が飛ぶ。 …… 主語Ⅱ【鳥が】・述語Ⅱ《飛ぶ》 …… 文の型Ⅱ（何がどうする）

- ① 弟が大声で笑う。 …… 主語Ⅱ【弟が】 …… 述語Ⅱ《笑う》 …… 文の型Ⅱ（何がどうする）
- ② この果物は甘い。 …… 主語Ⅱ【果物は】 …… 述語Ⅱ《甘い》 …… 文の型Ⅱ（何がどんなだ）
- ③ ダチョウがいる。 …… 主語Ⅱ【ダチョウが】 …… 述語Ⅱ《いる》 …… 文の型Ⅱ（何がどうする）
- ④ 姉は優しい。 …… 主語Ⅱ【姉は】 …… 述語Ⅱ《優しい》 …… 文の型Ⅱ（何がどんなだ）
- ⑤ これはめずらしい虫だ。 …… 主語Ⅱ【これはめずらしい】 …… 述語Ⅱ《虫だ》 …… 文の型Ⅱ（何がどんなだ）

これは

何だ

語句の訓練②

《基本問題》

解答記入欄1

①	A	②	B	③	A	④	B	⑤	C										
⑩	この本はぼくの教科書です。	⑨	空には多くの星がまたたく。	⑧	わたしは丘の上で明るい光を見た。	⑦	あじさいの葉の上をかたつむりがはう。	⑥	明るい太陽が顔を出す。	⑤	ぼくのお父さんは医者です。	④	明日はぼくのお母さんの誕生日です。	③	赤い自転車が庭にある。	②	君の絵は美しい。	①	赤ん坊が泣く。
	主語		主語		主語		主語		主語		主語		主語		主語		主語		主語
	本は		星が		わたしは		かたつむりが		顔を 太陽が		お父さんは		明日は		自転車が		絵は		赤ん坊が
	述語		述語		述語		述語		述語		述語		述語		述語		述語		述語
	教科書です		またたく		見た		はう		出す		医者です		誕生日です		ある		美しい		泣く

◆ 語句の訓練③ 《応用問題》 解答記入欄2

一

⑤	③	①
主語	主語	主語
君は	ユウコが	母が
述語	述語	述語
とどけてくれました	つんでいる	来ます
	④	②
	主語	主語
	私は	つばめが
	述語	述語
	思いました	やってくる

二

⑤	④	③	②	①
東の空に太陽がゆくりのぼってきたそうた。	東の空に太陽がゆくりのぼってきたらしい。	東の空に太陽がゆくりのぼってきたね。	東の空に太陽がゆくりのぼってきたなあ。	東の空に太陽がゆくりのぼってきたのですか。